

# JCTMA

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-11 岩本町Tビル

TEL.03(3851)1943(代表) FAX.03(3851)1678

http://www.jctma.jp

E-mail:choko@jctma.jp

2015 - 1 No. 427

超硬工具協会

編集責任者/関口 紳一郎



## 年 頭 所 感

超硬工具協会

 ます だ て る ひ こ  
 理事長 増 田 照 彦

予想を上回るジムトフ来場者数の余熱と工作機械業界の上方修正発表の熱狂で幕を閉じた2014年でした。

いろいろないいこと、忘れたいことをリセットしてくれる仕掛けとしての年末・年始。区切りが有ることを上手く活かしてお屠蘇をいただく。すべてのことは旅の途中、プロセスであります。常にどんな状況の下でも日々是好日、朝ごとに喜びの朝幸せの一日と思える心。その積み重ねであります日々が一生。

それでも新年の凜とした空気は特別です。

咳払いをひとつして、お屠蘇の杯を傾けます。新年の余裕からか普段とは違った心持ちで一人思索を巡らせながら、言葉遊びを致します。

「なにしに來たの？」

この疑問文は、ときと場合と語調によってまったく違う意味合いになります。

「猪」は場所によって「いのしし」になったり「ぶた」になったり。「やさし」は時代によって「恥ずかしい」であったり「優美」になったり。お酒は「百薬の長」ともはやされたり、「命を削るかな」と毛嫌いされたり。鍼は、身体を弛緩させたり、緊張させたりで気の流れをコントロールします。

お屠蘇を重ねすぎて、すでに話題が千鳥足になっています。

同じ言葉でも文脈によって、使う人によって、年代によって、聞く人によって変化します。これぞ生きている、ということでしょうか。

「柵」は「しがらみ」と読むのだと教わりました。

断るに断れない腐れ縁などマイナスのイメージが臭いたちます。

もうひとつの意味は、「雨風によって大木が流れることがあり、その流木から橋を守る上流の杭のこと」だそうです。

平時のときは、穏やかな流れの中でいかにも役立

たない木偶の坊。せいぜい藻が絡みつ়く程度の杭でしよう。ところが、ひとたび嵐になりますと木除け杭になり、身体を張って橋を守る、とても頼りになる蔭の力です。

伊勢神宮の五十鈴川をまたぐ全長100mの宇治橋をφ50cmの8本が「しがらみ」となってお守りしています。リスクヘッジの一種ですね。

すごい仕掛けだと思います。「しがらみ」にはそれがプライドでしょうし、宇治橋の橋げたはその存在をよく承知していて常に感謝をしているのでしよう。互いに敬愛しあって、生かされている。だから何千年も歴史が、伝統が繋がっているのでしょうか。これは人間一人ひとりにも当てはまります。

新しい年2015年はそういった橋の命を預かるといふ気持ちで、相手になにも求めず、しかも思わず手を差し伸べたいという気持ちを頼りに、ものごとを進めたいと願っています。当然ながら、相当な覚悟が必要になると思われまます。

それぞれが備えを万全にして、「流るゝ雲のごとく」の自然体で、「天にも地にも我一人 他にかわるものなし」のプライドをもって取り組むとしたら、それは、それは大きな流れになりましよう。

今年は超硬工具協会の理事長としては日本工具工業会殿との統合を是非とも実現したいと願っています。

ハイス、超硬と矢面に立つ材料で組織を分けてきました。が、実際のお客様はどちらの材料も用途によっては必要です。二つの組織が(というより会員各位が)融合し、学びあい、教え合い、情報を補完しあい、日本ならではのこだわりをきめ細かく発揮し Made in Japan のものづくりをもっともっと発信できたならば、大きなうねりを起こせると夢見ています。

慌てることなく、汗をかき、また汗を拭き取り、果て無き頂上に向かってご一緒に一歩一歩登ってゆきたいと思ひます。



# 年頭所感

経済産業省製造産業局  
産業機械課長 佐脇 紀代志

平成27年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。安倍政権が発足してから2年が経過し、アベノミクスの「三本の矢」により経済の好循環が生まれ始めております。こうした動きを一過性のものに終わらせず、持続的な成長軌道につなげていくために、引き続き、成長戦略を推し進め、製造業から日本経済の再生を成し遂げていきたいと思っております。

我が国は世界に先駆けて少子高齢化が進展し生産年齢人口が減少するなど、まさに課題先進国であり、世界中の国々から日本が如何に対処するのか注目を集めています。実際に、ものづくり現場においても人手不足の顕在化や生産現場の作業負荷などの課題に対して有効な手段を講じていくことが急務となっております。こうした課題解決の切り札として、ロボットが注目されています。人手不足やサービス部門の生産性向上を図るためにロボットを活用するとともに、これを梃子に裾野の広い機械産業の更なる成長へとつなげていきたいと考えています。現在、安倍総理の下に、有識者からなる「ロボット革命実現会議」を設置し、日本をロボットが牽引するイノベーションの拠点とするための戦略づくりを進めています。ロボット未活用分野への導入支援、現場ニーズに即応した市場化技術開発、次世代のロボット技術開発を進めながら、並行して規制緩和、必要な安全規制の構築、標準化の推進など必要な環境整備を実施してまいります。

また、中長期的に国内市場の縮小が見込まれる中、我が国経済の牽引役となり、グローバルに活躍できる多様な企業群を継続的に生み出していくことが重要です。経済産業省としても引き続き、地域経済を支えながら、国際的にも高いシェアを保持するグローバルニッチトップ（GNT）企業を支援してまいります。

併せて、我が国企業の海外展開を支援し、最先端のインフラシステム輸出を後押しし成長著しい新興国市場の獲得に向け、日本の優れた技術を世界に提供してまいります。産業機械課としても、世界最高水準の発電効率を誇る日本製石炭火力発電の輸出を推進してまいります。

さらに、法人税を成長志向型の構造に変革していく必要があります。実質的な法人税負担でみると日本企業の税負担は約30%と諸外国の企業より10%以上高い税負担となっています。数年で法人税を20%台まで下げるなど、高付加価値拠点・競争力確保に取り組んでまいります。

産業機械課は、これからも皆さんの生の声を聞き、それを産業政策に反映させていきたいと思っておりますので、良いアイデアやお困り事があったら、気軽にお声を掛けてください。

最後になりましたが本年が皆様方にとって更なる飛躍の年となりますよう祈念いたしまして、新年の挨拶と代えさせていただきます。

## 11月、12月の行事

### ○ 総会・理事会 ○

#### ■平成26年度秋季臨時総会

平成26年度秋季臨時総会は、11月19日（水）15時15分から、「浜松町東京會館」において開催。増田照彦理事長による開会挨拶につづき、経済産業省製造産業局産業機械課根津正志課長補佐より来賓挨拶をいただいた。つづいて初出席者が紹介された。

議事に先立ち増田理事長が議長となり、議事録署名人に北川信行氏、藤井裕幸氏両常任理事に依頼され議事に入った。○平成26年度上期事業概況の報告○平成26年度超硬工具協会賞の発表並びに選考経過の説明と承認○日本工具工業会との統



合に関する経過報告○平成26年度超硬工具改正需要見通しの発表があり異議なく了承された。総会終了後、懇親会を開催。来賓の経済産業省製造産業局産業機械課佐脇紀代志課長より直近の経済概況を中心とした挨拶をいただいた。出席52社70名。

#### ■第585回理事会

11月19日（水）於：浜松町東京會館

(1) 平成27年理事会・総会に関して日程を決定した。

①新年賀詞交換会 1月8日（木）

②臨時理事会 3月25日（水）

③期末理事会と臨時総会 4月15日（水）

④理事会・解散総会続いて設立総会 6月3日（水）

(2) 平成26年度超硬工具改正需要見通しに関し、業務委員会上程案を承認した。

(3) JIS2規格の改訂状況およびCIS3規格の改訂案

が野口技術委員長より説明があり、上程案どおり承認された。

○ 地区懇・委員会 ○

■第295回関東地区会員懇談会

12月3日(水) 於：TKPガーデンシティ品川

三井(ダイジェット工業株)、黒金(日本タンクステン株)両幹事の設営・司会により開催。木下徳彦担当理事より挨拶のあと、ダイヤモンド工業協会武藤隆事務局長を迎え「ダイヤモンド工具業界を取り巻く経済環境」について講演および第57回TA会終了報告、事務局より平成26年度超硬工具需要見通し、日本工具工業会との統合に関して説明があった。

■第162回中部地区会員懇談会

12月10日(水) 於：ホテルキャッスルプラザ

高野(サンドビック株)、和泉(ダイジェット工業株)幹事の設営・司会により開催。森誠担当理事の挨拶のあと、(株)ジェイテクト元取締役社長井川正治氏をお招きし「機械と工具の今後の展望」について講演いただいた。および、向野下繁統合推進委員長より日本工具工業会との統合に関する経過報告、事務局より平成26年度超硬工具改正見通しについて説明があった。

■第337回関西地区会員懇談会

12月1日(月) 於：住友クラブ

上森(株)三和ダイヤモンド工業所)幹事の設営・司会により開催。山本誠司担当理事の挨拶のあと、外川競技委員長より第64回KA会終了報告、第33回関西地区ソフトボール大会終了報告、向野下繁統合推進委員長より日本工具工業会との統合に関する経過報告、事務局より平成26年度超硬工具改正需要見通しについて説明があった。

■第123回業務委員会

11月12日(水) 於：超硬工具協会事務局会議室

- (1) 平成26年度超硬工具改正需要見通しについて審議し理事会上程案を作成した。
- (2) JIMTOF2014終了報告があった。

■第522回技術小委員会

12月18日(木) 於：超硬工具協会会議室

- (1) JIS2規格改定案(4125,4126)を確認した。
- (2) 次回技術交流発表会(2月開催)について内容決定した。
- (3) 協会基準片更新について担当を決めた。

■第134回特許委員会

12月9日(火) 於：大阪科学技術センター

- (1) 審判判例の事例に関する研究について富士ダイス(株)中村委員、富士精工(株)小島委員、(株)タンガロイ佐藤委員長、住友電気工業(株)田川委員、ダイジェット工業(株)澤田副委員長より発表があった。
- (2) 来期事業計画案について確認した。

○ 団体統合に関する会合 ○

■第5回統合推進委員会

11月11日(金) 於：機械振興会館会議室

- (1) 英文名称、略称等について引き続き審議決定した。
- (2) 会費、組織、事務所、表彰制度について審議した。
- (3) 新年賀詞交歓会ほかの開催行事等概要を決めた。第4回合同。

■第4回合同正副理事長会

12月25日(木) 於：超硬工具協会会議室

- (1) 両団体秋季総会の報告があった。
- (2) 今後のスケジュールについて確認した。
- (3) 新組織、事業、会員資格、予算、会費等について統合推進委員会案が示された。

親睦行事

◆第33回関西地区ソフトボール大会

首題大会は11月15日(土)に、兵庫県伊丹市の住友総合グラウンドにて開催。山本誠司担当理事(サンアロイ工業(株)社長)から開催挨拶並びに始球式の後、参加16チーム、352名により熱戦が繰り広げられた。決勝戦は、8対8の同点となり規程によりジャンケンに勝った京セラ株式会社が見事初優勝を飾った。当日の成績は以下のとおり。

優勝 京セラ株式会社  
準優勝 サンアロイ工業株式会社  
第3位 株式会社共立合金製作所  
特別賞 エフ・ピー・ツール株式会社



◎平成26年の主なできごと◎

- 1月 平成25年度超硬工具協会賞表彰式  
新年賀詞交歓会を開催
- 2月 第38回技術交流(発表)会を開催(大阪)
- 4月 中国興業(株)、トーメイダイヤ(株)が賛助会員として入会
- 5月 ISO/TC29/WG34 会合(ドイツ)に上坂伸哉技術委員を派遣
- 6月 (株)サンクトが賛助会員として入会
- 6月 第94回定時総会開催。総会の席上、第19回生悦住賞1名、第10回新庄(陰徳の士)賞5名を表彰
- 6月 平成26年度超硬工具当初需要見通し発表
- 6月 日本工具工業会との統合に関し検討を始めることについて増田・堀両理事長による記者会見を行う
- 7月 第39回技術交流(発表)会を開催(東京)
- 10月 平成26年度超硬工具協会賞を発表
- 10月 超硬工具協会手帳2015年版制作配布  
制作企業43社56,253冊(前年42社52,738冊)
- 10月 JIMTOF2014開催。39社284小間出展。
- 11月 平成26年度超硬工具改正需要見通し  
3,390億円、前年同期比111.3%で発表
- 11月 ワルターツーリングジャパン(株)がワルタージャパン(株)に社名変更。



# JIMTOF2014（第27回日本国際工作機械見本市）を終えて

業務委員長 安田 義晴

JIMTOF2014は10月30日から11月4日までの6日間、東京ビックサイトにて開催されました。第27回は「モノづくりDNAを未来へ、世界へ。」というテーマのもと最新の技術、製品の展示と新しい発想の提示がされました。

1996年以来、10回目の東京ビックサイトでの開催は景気の上昇ムードの中、前回に引き続き5000小間を上回る出展がありました。海外からの出展は8社83小間増え87社299小間と国際見本市としての規模を拡大しております。

10月30日(木)の初日来場者は、好天にも恵まれ昨年を大きく上回る25,304人(重複なし)(前回:18,000人)でした。その後、金曜、土曜と順調に来場者数が増加し、昨年同様日曜から火曜の3日間は10万人台と減少したものの合計では136,196人と前回の128,674を約6%ほど上回る結果となりました。また、海外の来場者は10,539人と前回(8,347人)に比べ全体に占める割合も1.3ポイント増えた7.7%になりました。

超硬工具協会は前回より1社増え39社と協賛団体の中では日本工作機器工業会について2番目の出展数となっております、期間中も大変賑やかで多くの来

場者の関心を集めておりました。

出展会員企業の特徴を編集した【超硬工具の見どころ】は、10,000部を印刷し、ほぼ全て配布することが出来たのは会員ご担当者の方々のご協力と事務局の努力が実った結果だったと思っています。今回の【超硬工具のみどころ】は日本語と英語を一冊に収めたことで、より使いやすいようになりました。また、表紙もJIMTOFのポスターと併せたシャープなデザインは政府が推し進める【クールジャパン】にも通じるものがあるように感じます。

モノづくりのDNAは常に新しい発想を追い求める遺伝子だと考えます。その意味でモノづくりに欠かせない道具の最先端に多くの方が足を運んで頂けたのでしよう。

反省会(11月3日:ホテルサンルート有明)の席上でも今回の盛況を喜ぶ声が多かったように感じました。

次回のJIMTOFは新しい団体として参加することとなりますが、きっと今回以上に素晴らしい展示会になることでしょう。

最後になりましたが、JIMTOF実行委員の皆様方には心より感謝申し上げます。

(筆者は日立ツール(株)監査室長)

## JIMTOF2014 来場登録者数

(単位/人)

	天 気 Weather	来場者数 Number of Visitors		前回実績 (JIMTOF 2012) 2012 JIMTOF Record		
		期間中重複なし*1 Multi-entries counted as one	期間中重複あり*2 Multi-entries on the same day counted as one	日程等 Past Dates	期間中重複なし*1 Multi-entries counted as one	期間中重複あり*2 Multi-entries on the same day counted
10月30日 (木曜日) Oct.30 (Thu.)	晴れ Fine	25,304 内 海外 Overseas 3,276	25,304 内 海外 Overseas 3,276	初 日 First Day 晴れ Fine	18,000 内 海外 Overseas 2,688	18,000 内 海外 Overseas 2,685
10月31日 (金曜日) Oct.31 (Fri.)	曇り Cloudy	31,750 内 海外 Overseas 2,810	38,054 内 海外 Overseas 4,586	2 日 目 Second Day 晴れ Fine	32,796 内 海外 Overseas 2,172	37,848 内 海外 Overseas 3,932
11月1日 (土曜日) Nov.1 (Sat.)	雨 Rain	37,716 内 海外 Overseas 1,959	45,700 内 海外 Overseas 4,002	3 日 目 Third Day 晴れ Fine	38,097 内 海外 Overseas 1,262	46,009 内 海外 Overseas 3,056
11月2日 (日曜日) Nov.2 (Sun.)	晴れ Fine	16,640 内 海外 Overseas 1,063	23,107 内 海外 Overseas 2,393	4 日 目 Fourth Day 晴れ Fine	13,027 内 海外 Overseas 960	17,949 内 海外 Overseas 2,002
11月3日 (月曜日) Nov.3 (Mon.)	晴れ Fine	12,902 内 海外 Overseas 1,152	17,296 内 海外 Overseas 2,146	5 日 目 Fifth Day 曇り Cloudy	16,024 内 海外 Overseas 893	20,882 内 海外 Overseas 1,738
11月4日 (火曜日) Nov.4 (Tue.)	晴れ Fine	11,884 内 海外 Overseas 279	16,021 内 海外 Overseas 906	最終日 Final Day 雨 Rain	10,730 内 海外 Overseas 372	14,728 内 海外 Overseas 997
合 計 Total		136,196 内 海外 Overseas 10,539	165,482 内 海外 Overseas 17,309		128,674 内 海外 Overseas 8,347	155,416 内 海外 Overseas 14,410

\*1重複なし:同一来場者が複数日に亘って来場しても1人としてカウント  
\*2重複あり:当日中の重複来場者を除く



超硬工具協会



(株)アライドマテリアル



イスカルジャパン(株)



ウィディア(ケナメタルジャパン(株))



AFCジャパン(株)



エフ・ピー・ツール(株)



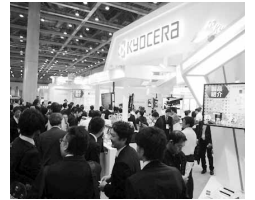
(株)エムエーツール



兼房(株)



(株)カワイエンジニアリング



京セラ(株)



(株)共立合金製作所



グリーングジャパン(株)



ケナメタルジャパン(株)



(株)小林機械製作所



(株)コメットグループ



サンアロイ工業(株)



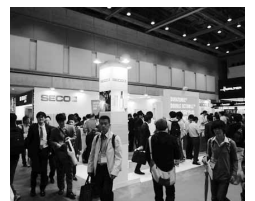
サンドビック(株)



三洋工具(株)



住友電気工業(株)



セコ・ツールズ・ジャパン(株)



(有)セラテジットジャパン



ダイジェット工業(株)



(株)タンガロイ



(株)中京



テグテックジャパン(株)



日進工具(株)



日本特殊合金(株)



日本特殊陶業(株)



(株)ノトアロイ



日立ツール(株)



富士精工(株)



富士ダイス(株)



牧野工業



マコトロイ工業(株)



マパール(株)



三菱マテリアル(株)



矢野金属(株)



ユニオンツール(株)



菱高精機(株)



ワルタージャパン(株)

(出品社五十音順)



# 2015 謹賀新年 (順不同)

Freeport Cobalt

株式会社フリーポートコバルトジャパン

超硬合金ダイヤモンドツール用  
コバルトパウダー

〒100-0011 東京都千代田区千代田内幸町一丁目一  
帝国ホテルタワー八階  
電話 (03) 5533-1305  
FAX (03) 5533-1306  
<http://www.freeportcobalt.com>



旭ダイヤモンド工業株式会社

超硬合金研削のパイオニア

東京都千代田区紀尾井町四番一号  
〒101-0094 (ニューオータニガーデンコート十二階)  
TEL (03) (3332) 6311 (代)  
FAX (03) (3332) 6305



株式会社 小林機械製作所

製造品目  
・粉末成形プレス金型、打抜型  
・超硬工具専用研削盤設計製作

〒510-0947 三重県四日市市八王子町二四三五  
TEL (059) 331-2111  
FAX (059) 331-2116

WAIDA

株式会社 和井田製作所

●●●●  
CNC成形研削盤  
CNC工具研削盤  
CNC治具研削盤  
各種特殊研削盤

〒506-0824 岐阜県高山市片野町二二二  
電話 (0577) 321-0390  
FAX (0577) 377-0200



有限会社セラテジツトジャパン

本社所在地 〒421-0115 静岡県静岡市駿河区みずほ3-13-9

販売品目 木工用・石工用・耐摩耗用チップ、  
丸棒素材、金型用ブロック及び成型品、  
セラミック、サーメット、

副社長 馬場 雅弘  
TEL (054) 2681-060  
FAX (054) 2571-8181



KONRAD FRIEDRICH'S  
GERMAN CARBIDE

KFカーバイドジャパン株式会社

代表取締役 森 泰啓

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-8  
T AIR INビル5階  
TEL 06-6228-1088  
FAX 06-6228-1057  
<http://www.kfcarbidejapan.com>



株式会社 イフ商会

粉末冶金用金属粉末  
高速度鋼材・金属リサイクル

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目二四  
神田AKビル八階  
TEL (03) 3256-1660  
FAX (03) 3256-1299  
<http://www.iftrading.com>



ダイヤ・CBN総合メーカー  
超硬素材加工用ダイヤモンドホイール  
セミシニング加工用切断・総型ホイール・特型CPXバイト  
インターナショナル  
ダイヤモンド株式会社

本社 〒146-0093 東京都大田区矢口一丁目八一二  
電話 (03) 3756-1322  
FAX (03) 3756-1245

IHI

株式会社IHI機械システム

- 脱脂・焼結横型真空炉
- 高压焼結炉・脱脂高压焼結炉 (～100気圧)
- 真空熱処理炉 (バッチ型、連続型、堅型)
- ホットプレス (焼結用、拡散接合用)
- 熱間成形機

〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 SOUTH PORT 品川6階  
TEL. 03-5781-5361  
<http://www.ihico.jp/ims/>



SHIMADZU

島津メクトム株式会社

- 〃 島津真空脱脂焼結炉〃
- 〃 島津加圧・真空脱脂焼結炉〃
- 〃 島津焼結・HIP炉〃

本社 〒520-2152 滋賀県大津市月輪1丁目8-1 (077) 545-8565  
東京支店 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1NBF小川町ビル (03) 3219-5858  
大阪支店 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目13番12谷ビル7F (06) 6300-0017  
URL <http://www.shimadzu-mectem.co.jp>

# 2015 謹賀新年 (順不同)

工具ケースのことならおまかせ!  
世界のどこでもすぐデリバリー!

工具ケースから化粧品容器まで、幅広い分野の  
容器・パッケージを企画・製造しております!

**生産品目**

- 各種工具ケース  
エンドミルケース、ドリルケース  
チップケース、ボックスケース等
- 化粧品容器
- 文房具容器
- 医療品・医療部品

日本パッケージデザイン大賞 2011 金賞受賞  
携帯用アジバタンミニ容器(味の素株式会社様)

**HONDA PLUS+**

本多プラス株式会社

本社: 愛知県新城市川路字夜渡 23-2  
TEL:0536-23-1351(代) FAX:0536-23-1088  
東京営業所: 東京都港区南青山5-11-14  
H&M 南青山イースト 305号  
TEL:03-5774-5038 FAX:03-5774-4826  
大阪営業所: 大阪府大阪市鶴見区浜 5-6-41  
TEL:06-6914-2591 FAX:06-6912-3993



「なるほど!」が詰まった  
HIKARI 「光」の研削盤

**インサート向け研削盤**

- ・揺動式両平面研削盤 ・ブラシホーニング機
- ・遊星式両平面研削盤 ・チップブリーカー研削盤
- ・底面研削盤 ・ダイヤモンド工具研削盤

**合金向け研削盤**

- ・合金ホール加工機 ・合金堅型旋盤
- ・合金リード成形機 ・合金横型旋盤

**レトロフィット**

- ・オーバーホール ・レトロフィット
- ・輸入機も対応可

**超微細レーザ加工**

- ・難削材加工 ・非熱加工
- ・3D加工 ・テスト加工も対応可

**株式会社 光機械製作所**

〒514-0112 三重県津市一身田中野8-1  
[TEL]059-227-5511 [FAX]059-227-5514

Think harmony  
for the future



わたしたちは、レアメタルのリサイクル  
を推し進め、産業が環境保全を意識し  
調和を図りながら発展する循環型社会  
の創造に貢献いたします。

**矢野金属株式会社**

<http://www.yanokinzoku.co.jp>

〒103 0027 本社 東京都中央区京橋一丁目二十五番八号(代)  
〒541 0041 支店 大阪府中央区北浜一丁目三十三番五号(代)

超硬工具・粉末冶金用諸原料輸入販売  
**株式会社 ニューメタルズ エンド  
ケミカルズ コーポレーション**



〒657-0846  
神戸市灘区岩屋北町4-4-1  
日清鋼業株式会社  
取締役社長 宮永武雄

電話: 078-871-2800  
FAX: 078-871-3755

主要製品 タングステン酸カルシウム  
(人工シーライト)



**Global Tungsten & Powders Corp.**

**Products**

- Tungsten Carbide Powder
- Tungsten Powder
- Cobalt Powder
- Molybdenum Powder
- Tantal Carbide Powder
- Niobium Carbide Powder

Global Tungsten & Powders Corp.  
Japan Office  
(Plansee Japan)

Ark Hills Sengokuyama Mori Tower  
1-9-10, Roppongi Minato-ku Tokyo  
Tel : 03-3568-2401  
Fax : 03-3568-1124

<http://www.globaltungsten.com>



取扱商品  
切削工具用・耐摩工具用  
超硬合金素材  
スパイラル (2穴・3穴)  
ストレート (1穴・2穴)  
丸棒 (黒皮・研磨)  
ガンドリル用  
PCBドリル用各種

**AFCジャパン株式会社**

代表取締役 大井 智嘉志

〒114-0012  
東京都北区田端新町3-4-5  
TEL 03-5692-6600  
FAX 03-5692-6601  
<http://www.afcarbide.jp>

超硬工具協会  
専務理事 関大石  
業務課長 田口 紳一郎  
加陽哲也  
堤山 加世子

- 株式会社アライドマテリアル 取締役社長 北川 信行
- 株式会社共立合金製作所 取締役会長 松本 康三
- サンアロイ工業株式会社 取締役社長 山本 誠司
- サンドビック株式会社 取締役社長 藤井 裕幸
- 住友電気工業株式会社 常務取締役 牛島 望
- ダイジエツト工業株式会社 取締役社長 生悦 住歩
- 株式会社タンガロイ 取締役社長 木下 聡
- 日本特殊陶業株式会社 取締役副社長執行役員 河尻 章吾
- 日立ツール株式会社 取締役社長 田中 啓一
- 富士精工株式会社 取締役社長 森 誠
- 富士ダイス株式会社 取締役社長 木下 徳彦
- 三菱マテリアル株式会社 常務執行役員 増田 照彦
- ユニオンツール株式会社 取締役会長 片山 貴雄 (社名五十音順)

## 超硬工具主要資材消費実績推移

(単位：kg)

資材名 年度月別	金属 タングステン	炭化 タングステン	金属 コバルト粉	カーボン	酸炭化チタン	銀ロ一	炭化タンタル	複合炭化物
平成20年度	173,606	3,826,106	432,582	110,878	75,681	1,838	31,085	55,305
平成21年度	107,475	3,175,710	332,582	97,764	57,422	1,464	25,122	41,268
平成22年度	269,264	4,662,136	494,282	180,017	113,802	574	42,350	77,566
平成23年度	215,902	4,757,831	519,278	192,280	107,796	582	45,866	69,687
平成24年度	168,838	4,234,887	449,499	105,192	89,057	522	20,045	58,474
平成25年度	205,418	4,271,838	440,817	154,003	87,586	576	21,489	61,337
25年 10月	15,817	363,999	38,174	13,824	8,310	60	1,842	3,610
11月	21,390	341,874	33,970	17,756	6,113	48	1,686	4,495
12月	15,776	330,324	37,981	13,689	7,104	40	1,549	4,705
26年 1月	17,561	340,287	36,926	12,570	8,137	28	1,719	5,562
2月	31,624	403,739	43,650	14,071	9,665	66	1,803	7,150
3月	9,494	392,623	42,897	12,805	9,527	53	2,202	6,278
4月	13,855	421,027	47,017	15,868	7,444	40	1,716	5,063
5月	14,236	397,796	43,327	14,467	7,771	48	1,603	4,753
6月	13,353	409,311	46,228	17,304	8,916	53	1,995	6,248
7月	17,669	451,125	※ 50,059	17,493	9,337	39	1,810	6,270
8月	13,307	368,395	39,529	10,892	6,331	35	1,526	4,115
9月	17,576	432,152	45,517	14,784	7,674	61	1,839	4,699
10月	15,212	422,608	48,133	13,865	11,075	48	1,768	4,347

注1 ※は修正値(26年7月分を修正した会員企業があり変更しております。(26年9月号))

## 超硬工具生産・出荷実績推移

項目 年度月別	総チップ重量 (kg)	生産金額 (百万円)	出荷金額(百万円)					合計
			切削工具	耐摩工具	鋌山土木工具	その他工具	焼結体・工具	
平成20年度	4,896,406	289,827	207,629	43,554	8,544	4,741	18,963	283,431
平成21年度	3,718,883	196,133	148,013	31,956	7,041	3,488	13,044	203,542
平成22年度	5,522,570	287,867	213,149	36,897	8,391	4,349	20,797	283,583
平成23年度	5,888,336	291,880	219,048	37,561	7,967	4,442	21,653	290,671
平成24年度	5,340,903	276,542	207,385	34,283	8,189	4,215	21,671	275,743
平成25年度	5,364,998	289,190	231,112	35,389	8,507	4,726	24,944	304,678
25年 10月	453,652	25,012	20,018	2,941	693	392	2,305	26,349
11月	449,942	24,960	20,129	2,991	770	395	2,201	26,486
12月	447,442	23,616	19,104	2,824	750	162	2,019	24,859
26年 1月	451,890	24,065	19,537	2,845	682	431	2,091	25,586
2月	463,483	24,662	20,069	3,026	668	407	2,161	26,331
3月	508,663	26,454	21,721	3,405	761	466	2,259	28,612
4月	488,103	26,402	20,735	2,964	970	446	2,202	27,317
5月	467,384	25,166	20,576	3,031	803	384	2,155	26,949
6月	514,298	27,382	21,665	3,179	817	441	2,346	28,448
7月	521,470	27,952	22,262	3,294	825	390	2,456	29,227
8月	467,925	24,853	19,437	2,942	800	396	1,999	25,574
9月	507,608	28,067	22,395	3,457	883	403	2,314	29,452
10月	513,966	28,350	22,942	3,261	963	392	2,510	30,068

## 超硬工具輸出入実績推移

(単位：百万円)

項目 年度月別	輸 出			輸 入		
	超硬チップ	超硬工具	合計	超硬チップ	超硬工具	合計
平成20年度	48,401	22,746	71,147	※ 18,537	※ 27,431	※ 45,968
平成21年度	38,159	17,123	55,282	11,552	※ 17,437	※ 28,989
平成22年度	60,132	20,958	81,090	18,452	※ 23,708	※ 42,160
平成23年度	61,116	21,762	82,878	19,002	※ 25,423	※ 44,425
平成24年度	60,310	23,490	83,800	21,277	29,367	50,644
平成25年度	72,360	28,251	100,611	23,937	34,594	58,531
25年 10月	※ 6,437	2,295	※ 8,732	2,084	2,892	4,976
11月	6,266	2,606	8,872	1,974	2,695	4,669
12月	6,073	2,351	8,424	1,983	3,136	5,119
26年 1月	5,648	2,042	7,690	1,982	3,619	5,601
2月	6,235	2,280	8,515	1,866	2,858	4,724
3月	6,874	2,367	9,241	※ 2,414	3,517	※ 5,931
4月	6,377	2,457	8,834	1,955	3,434	5,389
5月	6,988	2,933	9,921	2,097	※ 3,528	※ 5,625
6月	6,699	2,808	9,507	2,146	3,739	5,885
7月	7,255	2,745	10,000	2,231	3,848	6,079
8月	6,667	2,318	8,985	2,044	3,750	5,794
9月	6,785	2,527	9,312	※ 2,295	3,874	※ 6,169
10月	7,340	2,804	10,144	2,342	4,122	6,464

注2 ※は修正値(輸入工具：一部推定)